

開催日時

2007年10月20日(土)～21日(日)

会場

富山県民会館 (富山市新総曲輪4-18 TEL: 076-432-3111)

定員

1,200人

参加費

9,000円(当日資料代含む)

参加申込
について

添付の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、取り扱い旅行会社へ郵送、
またはFAXにてお申し込みください。
詳しくは、別紙の参加登録のご案内をお読みください。

参加申込
に関する
お問合せ先

JTB東北団体旅行仙台支店ECデスク
(ご連絡いただくのは東京の事務所となっております)
〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-23-14
ダイハツ・ニッセイ池袋ビル6F
JTBビジネスネットワーク気付
TEL: 03-5949-1351 FAX: 03-5396-8145
E-mail: sendai-ec@jbn.jtb.co.jp
営業時間: 土日祝除く平日 9:30～17:30

内容に関する
お問合せ先

第3回「地域共生ホーム全国セミナー」inとやま実行委員会
事務局/全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)
担当: 高木・國分
〒981-0954 宮城県仙台市青葉区川平5-3-18-207
TEL: 022-719-9240 FAX: 022-719-9251
E-Mail: clc@clc-japan.com URL: <http://www.clc-japan.com>

第3回

地域共生ホーム全国セミナー

2007年10月20日(土)～21日(日)

inとやま



だれもが支えられたり、支えたり
「共生」とはどんな人でも
排除しないで包み込むこと
赤ちゃんからお年寄りまで
一つ屋根の下で過ごしている
その人なりの居場所があって、
一人ひとりが輝いている
いつでも、いつまでも利用できる家
そんな居場所を考えて見ませんか？



■会場 富山県民会館

■主催 第3回「地域共生ホーム全国セミナー」inとやま実行委員会

■共催 富山ケアネットワーク

宅老所・グループホーム全国ネットワーク

全国コミュニティライフサポートセンター

■後援 (予定) 富山県、富山市、富山県社会福祉協議会、富山市社会福祉協議会

私たちの『思い』を『活動』にして、富山型デイサービスが生まれて14年がたちました。
「地域共生ホーム全国セミナー」inとやまは、2003年9月に第1回を、2005年10月に第2回を開催しました。
この2回のセミナーでは「お年よりも障がい者も子どもも一つ屋根の下で、通って、泊まって、
住むことが出来る制度を」と提案がなされ、それらが『制度』をつくりました。
今回は、誰もが安心して地域でずっと暮らす事が本当にできるのか、当事者からの発言に重きをおき、
地域共生ケアの意義とこれからの課題についてみんなで考えあうことを目的に開催します。

1日目
10月20日(土)

2日目
10月21日(日)

11:30～12:30

受 付

12:30～12:45

開 会

●主催者挨拶 第3回「地域共生ホーム全国セミナー」inとやま実行委員会
実行委員長 惣 万 佳代子
●来賓挨拶 富山県 知 事 石 井 隆 一

12:45～13:45

当事者発1

進化する「富山型デイサービス」の本音を語る!!!

当事者・家族3組が富山型デイサービスに通い続ける理由や良いところ、悪いところ、これからのことを語ります。(3つの発表)

13:45～14:05

休 憩

14:05～15:35

当事者発2 記念講演

「三度の飯(めし)よりミーティング ～幻聴・妄想を抱えながら地域で暮らすまで～」

北海道医療大学／浦河べてるの家（北海道） ソーシャルワーカー 向谷地 生 良
べてるのお二人

15:35～15:55

休 憩

15:55～17:50

当事者発3

「地域で暮らしたいと思うけど・・・本当にこれで暮らせるの？」

～難病をかかえる人、障がいのある人、若くて認知症になった人、
思春期の子どもたち・・・さまざまな視点から地域で暮らすことを考えます～

●パネラー
難病ネットワークとやま（富山県） 事務局長 中 川 みさこ
ふらっと（富山県） 理事長 宮 袋 季 美
認知症の人と家族の会 副会長 勝 田 登志子
田野町役場保健福祉課（高知県） 主 監 廣 末 ゆ か
●サポーター
富山県厚生部 部 長 椎 葉 茂 樹
●コーディネーター
東北福祉大学総合福祉学部 教 授 高 橋 誠 一

17:50～18:30

基調講演

「まちの中で暮らすことのハードルを超えるために必要なこと」

全日本手をつなぐ育成会 権利擁護委員会 委員長 野 沢 和 弘
(毎日新聞社夕刊編集部長)

19:00～21:00

懇親会

9:30～10:10

実践報告

～地域共生ホームにおけるターミナルケア、看取りの体験～

●報告者
にぎやか(富山県) 代 表 阪 井 由佳子
●コメンテーター
富山福祉短期大学社会福祉学科 教 授 炭 谷 靖 子

10:10～12:00

パネルディスカッション

「地域共生ホームを小学校の数ほど・・・ ～地域共生ケア実践を支援する自治体の役割と 実践者との協働を考える～」

●パネラー
小規模多機能型居宅介護・おらとこ（富山県） 代 表 野 入 美津恵
共生舎なんてん（滋賀県） 代 表 溝 口 弘
久留米市健康福祉部長寿介護課（福岡県） 課 長 西 依 信 樹
熊本県健康福祉部 次 長 森 枝 敏 郎
●サポーター
全国コミュニティライフサポートセンター 理事長 池 田 昌 弘
●コーディネーター
日本福祉大学社会福祉学部 教 授 平 野 隆 之

12:00～13:00

昼 食・休 憩

13:00～15:00

まとめのセッション

「地域福祉の切り札！ 『地域共生ホーム』で、だれもがその人らしく暮らせる地域づくりを」

●パネラー
このゆびとーまれ（富山県） 代 表 惣 万 佳代子
高齢社会をよくする女性の会 代 表 樋 口 恵 子
富山県 知 事 石 井 隆 一
厚生労働省社会・援護局 局 長 中 村 秀 一
●コーディネーター
福祉と医療、現場と政策をつなぐ「えにし」ネット 志の縁結び係
国際医療福祉大学大学院 教 授 大 熊 由紀子

15:00～15:10

閉 会